

長南町包括支援センター 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画(案)

事業名			令和6年度事業報告		令和7年度事業計画(案)	
			事業計画	実施内容(見込)	計画	
総合事業	介護予防・生活支援サービス事業	介護予防ケアマネジメント事業	総合事業における介護予防プランの作成 委託に係る居宅介護支援事業所との調整	介護予防プラン 年間208件作成 その内、196件居宅介護支援事業所に委託	・総合事業における介護予防プランの作成 ・介護予防プラン委託に係る居宅介護支援事業所との調整	
		通所型サービスA	事業対象者に対して、委託先でサービスの提供をする	介護サービス事業所1ヶ所へ委託し、延べ48人参加	・令和6年度委託先に代わる委託先をアンケートによる調査及び選定 ・運動、レクリエーションを中心とした介護予防サービスを実施する	
	一般介護予防事業	介護予防普及啓発事業	出張介護予防教室の開催	まきば 利用人数 15人 開催回数 12回 延べ132人 蔵持上・下 利用人数 31人 開催回数 8回 延べ112人	・町内集会所等での出張介護予防教室の開催 ・地域における介護予防の取組を支援 ・リハビリテーション専門職等の派遣支援	
		地域介護予防活動支援事業	介護予防活動の地域展開を目指し、支援する	ちよな丸運動の地域への指導 4回実施 いきいき百歳体操体験会 14人参加 6回実施 延べ72人		
		地域リハビリテーション活動支援事業	地域における介護予防の取組を機能強化するため、リハビリテーション専門職等の派遣を支援する	蔵持上 開催回数1回 利用人数12人 蔵持下 開催回数1回 利用人数14人		
	包括的支援事業	地域包括支援センターの運営	総合相談支援業務		高齢者やその家族、地域住民からの相談支援を実施	相談件数 270件 延351件 家族からの相談が多く、主な内容は介護申請についての相談
権利擁護業務			成年後見制度の活用促進、高齢者虐待への対応	成年後見制度の相談は2件 高齢者虐待はなかった。	・関係機関と連携し支援する ・広報等による虐待予防の啓発(広報9月号)	
包括的・継続的ケアマネジメント業務			町介護支援専門員連絡会の開催、困難事例への支援等、ケアマネジャーに対する支援を実施	町内ケアマネ連絡会 年5回開催 ケース検討、情報交換を実施 訪問歯科事業者による研修(在宅での口腔衛生について)	定期的なケアマネ連絡会の開催、相談への対応、行政からの情報提供、困難事例に対する支援を行う。 管理栄養士による研修(低栄養、高齢者の栄養について)	
社会保障充実分		在宅医療・介護連携の推進事業	地域の医療・介護サービスの資源の把握	医療機関、介護事業所を把握し町ホームページに掲載 確認し更新する	・地域の医療、介護事業所を把握、更新し、町ホームページに掲載。 ・長生管内包括連絡会は年5回開催 ・病院ソーシャルワーカーと介護保険申請の相談や、退院後の支援相談の実施 ・千葉県連携シートを活用し、病院との連携を図る ・包括窓口で相談支援の実施 ・町ケアマネ連絡会で、虐待防止・ヤングケアラーについての啓発、地域課題の協議を実施。 ・認知症サポート医による認知症学習会 (10回開催 延べ 69人参加)	・包括連絡会で情報交換しながら、課題の抽出を行う ・病院やケアマネジャーとの連携を図り、切れ目のない医療、介護の提供が受けられるよう支援する
			在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の検討	医師会や長生郡内包括と連携し検討する		
			切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築	病院やケアマネジャーとの連携を図る		
			在宅医療・介護関係者の情報の共有支援	千葉県地域生活連携シートを活用し情報共有を図る		
			在宅医療・介護関係者に関する相談支援	包括支援センターで相談支援の実施		
			医療・介護関係者の研修	研修会の開催		
			地域住民への普及啓発	認知症サポート医による認知症学習会の実施(月1回)、パンフレットの配布		
			関係市区町村の連携	長生管内包括支援センター連絡会で連携を図る(年6回)		
		生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターの配置	社会福祉協議会に配置	・生活支援コーディネーター1名を中心に会議を4回開催し、買い物支援事業 年24回、生活支援ニーズの把握、9月より暮らしのおたすけ帳を配布(広報掲載)。 ・生活支援コーディネーターを養成し、2名増員し、合計3名とした。	・定期的に会議を開催し、生活支援の創設 ・生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加
			協議体の配置	協議体を設置し(社協委託)高齢者の社会参加、生活支援の充実を推進する		
		認知症総合支援事業	認知症初期集中支援事業	認知症初期集中支援チームの設置	・認知症初期集中支援チームは月1回会議を行い、28件の認知症高齢者のケース検討を実施。 ・認知症サポート医による個別相談は役場で実施したものはなく、包括経由で受診してもらっている。 ・おしゃべり茶会 4団体で25回実施 延べ255人参加	・認知症初期集中支援チーム員会議の開催 ・認知症の相談支援、認知症カフェの支援 ・認知症をテーマとした講演会の実施(東京家政大学連携事業)
			認知症地域支援・ケア向上事業	認知症コーディネーター、認知症地域支援推進員を配置し相談支援を実施		
		地域ケア会議推進事業		個別ケースの地域ケア会議を積み重ね、地域課題を把握する	・地域ケア個別会議 年3回開催	・介護予防のための地域ケア個別会議の開催
任意事業	成年後見制度利用支援事業		成年後見制度の手続きが困難な方への手続き支援、費用負担が困難な方への費用助成を実施する	・費用助成を1件実施	・関係機関と連携し支援する	
	要介護認定の適正化事業		認定調査の平準化・適正化のための調査内容の点検精査、認定調査員研修の実施	・認定調査(委託分)の内容の点検精査の実施 ・介護認定調査員の現任研修を実施	・要介護認定の適正化	
	認知症サポーター養成講座		認知症の人と家族を地域で支える認知症サポーターを養成する	69人に認知症サポーター養成講座を実施 長南小学校4年生と先生 計49人、一般8人、ボランティア12人	・小規模グループでの開催 ・小学校での開催	
介護予防支援事業			介護保険における予防給付の対象となる要支援の方の介護予防支援を行う。業務の一部を居宅介護支援事業所へ委託	介護予防支援計画プラン 年間539件作成 その内、527件居宅介護支援事業所に委託	・介護予防支援の実施 ・委託ケースの適切な管理	